



期間 令和8年 6月3日(水)～8月26日(水) [全5回]

実施場所 生涯学習総合センター (第1、2、5回)
〒803-0811 小倉北区大門1-6-43 (27ページアクセス参照)
丸善リバーウォーク北九州店 (第3、4回)
〒803-0812 小倉北区室町1-1-1 (27ページアクセス参照)

申込・問合せ先 生涯学習総合センター
〒803-0811 小倉北区大門1-6-43
TEL:571-2735 FAX:571-0943

時間 13:00～15:00

応募締切

5月13日(水)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 30名

受講料 3,000円

受講生への
メッセージ

コーディネーター：丸善雄松堂株式会社

2026年に生誕130年を迎える宮沢賢治。賢治の世界は、詩の透明感、科学へのまなざし、そして人への深い祈りに満ちています。

本講座では、賢治研究の第一線で活躍される中野新治先生をはじめ、様々な分野の先生をお迎えし、それぞれの専門的視点から賢治の作品の魅力を読み解きます。

さらに、岩手弁の温かな響きで物語を届ける宮園智子さんの朗読など、多彩なアプローチを通じて、賢治の豊かな世界に迫ります。

五感で味わうように、賢治を「知り・楽しみ・感じる」時間をご一緒しましょう。

MARUZEN-YUSHODO

地域や社会に広がる「まなびのつながり」を育み、人々の持続的な学びを促進する環境づくりを支援しています。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	6/3 (水)	宮沢賢治とは誰か —〈宗教的人間〉の意識と現実 賢治は「私といふ現象は有機交流電燈の一つの青い照明です」と自己を定義しました。この難解な言葉を理解するため〈宗教的人間〉という視点から生涯を検証します。	日本近代文学研究者 中野 新治 前梅光学院大学学長。 日本近代文学研究者。 宮沢賢治学会会員。
2	6/24 (水)	物語にひそむ科学のまなざし 宮沢賢治の物語には、星や岩石などの自然描写が数多く登場します。賢治の経歴や作品を手がかりに、彼がもっていた科学者としての視点や、その思考の方向性をやさしく読み解きます。	北九州市立大学 基盤教育センター 教授 中尾 泰士 宇宙物理学で博士号取得。 子どもや市民向けに科学教室などの活動を行っている。
3	7/22 (水)	ことばの音楽性とリズム 岩手弁による朗読や、中学生が作成した「よだかの星」の映像を鑑賞し、賢治作品のことばのリズムや音楽性を体感します。 ※丸善リバーウォーク北九州店(現地集合)	城南おはなし会 福岡おはなしの会 宮園 智子 岩手の方言で東北の昔話や宮沢賢治の童話を学校や図書館、公民館などで実施。
4	8/5 (水)	石のつぶやき 「樫ノ木大学士の野宿」に登場する岩石や鉱物を見ながら、賢治が聴いたかもしれない「石のつぶやき」を感じるワークショップを行います。 ※丸善リバーウォーク北九州店(現地集合)	北九州市自然史・歴史博物館 (いのちのたび博物館) 学芸員 森 康 岩石学が専門。博物館で石についての研究・展示・講座などを行っている。
5	8/26 (水)	宮沢賢治の美学 —〈石 / 鉱物〉と〈水 / 川〉の詩的想像力 詩「やまなし」を念頭に、18世紀アイルランドの「崇高」の美学者バークや20世紀フランスの「物質的想像力」の哲学者バシュラールを参照しながら、〈石〉や〈水〉をめぐるケルト的な思想との共鳴を試みます。	広島大学 教授 桑島 秀樹 美術、芸術学、感性文化論が専門。特にアイルランド文化に造詣が深い。群馬県生まれの「石っこ」少年だった。

スポット受講

詳細は2ページ

料金

1,000円 / 回

何回でも可